教育委員会（事務局）の使命・役割を教えてください！

教育長　岸上善徳

✧　教育委員会（事務局）は、学校経営グループと教育センターグループで構成し、主に「教育委員会の事務局」「小中学校の施設管理に関すること」「通学路の設定等に関すること」「児童生徒の就学に関すること」「教育基本構想に関すること」に取り組んでいます。

✧　高浜教育のキーワードは「12 年間の学びや育ちをつなげる」ことです。そのためには、いじめ防止への対応、教員の資質向上、教育環境の整備、地域の防災拠点として機能する学校のあり方、学校不適応を起こしている児童生徒への支援などに取り組むことが、教育委員会（事務局）の使命・役割であると考えています。

どのような姿勢で課題に取り組んでいこうと考えていますか？

✧　多様な学習環境への対応や地域での多目的活用に柔軟に対応できる学校施設とするため、高浜小学校の建替えに向けた事業手法等について検討します。

✧　「生きる力」を身につけてもらうため、幼稚園・保育園、小学校、中学校の垣根を越えて、教職員同士が情報交換を行うとともに、子どもたちの交流を行います。

✧　「高浜市の良さ」や「高浜市民の一員」であることを感じながら成長してもらうため、高浜市のまちの資源を活かした「高浜カリキュラム」を実践します。

✧　高浜市として育てていきたい子どもの姿を学校・家庭・地域で共有するため、生活習慣や学習習慣の目安を策定します。

市民の皆さんへ、一言メッセージを！

　次世代を担う子どもたちが心身ともに健やかに育つことは、すべての人々の願いです。幼稚園・保育園、小学校、中学校といった異校種間の「タテのつながり」と、園・学校・家庭・地域といった「ヨコのつながり」を密にし、みんなで力を合わせて次世代を担う子どもを育てていきましょう。

■ 編集・発行 ■

高浜市役所　企画部　総合政策グループ

TEL 0566-52-1111（内線 365）　FAX 0566-52-1110

E-mail seisaku@city.takahama.lg.jp

発行年月　平成 26 年７月

「思いやり　支え合い　手と手をつなぐ　大家族たかはま」をめざして

平成26年度

高浜市では、こんなことに力を入れて取り組みます！

教育委員会（事務局）の実行宣言！

✧　高浜市では、「住んでよかった！」「いつまでも住み続けたい！」と思えるまちを目指し、行政だけでなく、市民の皆さんとともに、みんなで力を合わせてまちづくりに取り組んでいくことを基本姿勢としています。

✧　まちづくりの第一歩は、まちの課題を知ること、情報を共有することから始まります。そこで「今、高浜市ではどんなことが課題になっているのか」「そのために、市役所ではこの１年間で、どんなことを重点的に取り組んでいこうと考えているのか」といった取組項目や推進の決意について、部局ごとに紹介します。

平成26年度　教育委員会（事務局）では、こんなことに力を入れて取り組みます！

アクション1　子どもたちの発達段階に応じた教育を実践します

【担当　教育センターグループ】

幼稚園・保育園から小学校に、小学校から中学校に進学する際に、「小１プロブレム」や「中１ギャップ」といった壁にぶつかってしまう子どもたちが増えています。

こうした子どもたちを減らしていくために、園や学校の垣根を越えて、教職員の情報交換を行うことや、さまざまな異学年の交流の機会を創っていきます。

具体的には…

- ✧ 異学年交流事業の年間事業計画を確定します。　4月に実施済
- ✧ 異校種参観を実施します。　年間を通して実施
- ✧ 園・学校間を越えた異学年交流事業を実施します。　年間を通して実施

第６次高浜市総合計画　平成 26 年度版アクションプラン
No.18「異校種間連携推進事業」

▲園・学校間を越えた異学年交流

アクション2　各園・各校の特色や高浜市の資源（ひと・もの・こと）を活かした「高浜カリキュラム」を実施します！

【担当　教育センターグループ】

１年間に地域行事に参画した子どもの割合が低い数値で推移しており、子どもたちが高浜市の良さを実感し、「高浜市民の一員である」という自覚をもって成長していくための支援が必要です。

そのため、高浜市の教育財産、教育資源の共有と活用を図り、一定の指針を持ち、全ての幼稚園・保育園、小学校、中学校で取り上げるテーマなどの統一化を図っていきます。

具体的には…

- ✧ 新小学４年で「環境」、新中学１年で「キャリア教育」領域について「高浜カリキュラム」を開始します。　4月に実施済
- ✧ 幼稚園・保育園において、「高浜カリキュラム」に基づいた保育を開始します。　4月に実施済
- ✧ 「高浜カリキュラム」の研究、モデルプランの作成、授業実践内容の情報交換を実施します。　年間を通して実施

第６次高浜市総合計画　平成 26 年度版アクションプラン
No.19「高浜カリキュラム推進事業」

▲環境（４年生）の授業の様子

アクション3　育てていきたい子どもの姿を策定し、地域ぐるみで子どもの成長を見守り、手助けする教育基盤づくりを進めます！

【担当　教育センターグループ】

教職員、そして保護者や地域住民とともに「高浜市として育てていきたい子どもの姿」を浸透させ、子どもたちに、それぞれの年齢に応じた生活習慣や学習習慣を身につけさせる必要があります。

今年度は、学校・地域・家庭が一体となって未来市民である子どもたちを育んでいく教育基盤づくりを進めるため、方向性を定めていきます。

具体的には…

- ✧ 卒園・卒業時に身につけさせたい生活習慣・学習習慣の方針をとりまとめます。　平成27年3月までに実施
- ✧ 「めざす年長児の姿」、「めざす小６の姿」、「めざす中３の姿」の方針をとりまとめます。　9月までに実施

第６次高浜市総合計画　平成 26 年度版アクションプラン
No.20「めざす子ども像推進事業」

▲地域の方たちへの感謝の会

アクション4　高浜小学校の施設更新に向けた準備を進めます！

【担当　学校経営グループ】

高浜小学校は、昭和 34 年に建築された校舎が竣工後 55 年を経過し、建物の老朽化が顕著になっており、建替え・更新の時期を迎えています。

そのため、さまざまな条件整理を行い、学校施設としての整備を中心に進め、地域の拠点としての学校のあり方についての検討も進めます。

具体的には…

- ✧ 学校施設としての条件整理を進めます。　11月までに実施
- ✧ 地域拠点としてのあり方の検討を進めます。　平成27年3月までに実施
- ✧ 新高浜小学校のあり方の方向性を定めます。　平成27年3月までに実施

第６次高浜市総合計画　平成 26 年度版アクションプラン
No.11「高浜小学校整備事業」

▲高浜小学校